

令和3(2021)年度 新規拡充魚種作業状況報告書

ブロック：西海ブロック

1. アカヤガラ・日本海西・東シナ海海域

海域	日本海西・東シナ海	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 山口県水産研究センター 佐賀県玄海水産振興センター 熊本県水産研究センター
----	-----------	------	--

(1) 調査の概要

- ・水研機構は、調査指針を作成した。
- ・熊本県、山口県、佐賀県及び水研機構は、生物情報収集調査を担当した。
- ・熊本県、水研機構は、状況報告書を取りまとめた。

(2) データ収集状況

- ・山口県、佐賀県、熊本県及び以西底引き網漁業における1996年～2021年の日別取扱データを収集した。
- ・山口県は、仙崎漁港に水揚げされるアカヤガラ173個体について精密測定を行い、漁獲物の組成を把握した。
- ・水研機構は、長崎新港に水揚げされるアカヤガラ279個体について精密測定を実施し、生物特性把握のための標本を収集した。

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：沿岸から沖合の200m以浅に生息し、北海道から九州南岸の日本海・東シナ海・太平洋沿岸、瀬戸内海、屋久島、沖永良部島、沖縄島、南大東島、小笠原諸島、硫黄島、済州島、台湾、南沙群島、インド洋から西太平洋、ハワイ諸島及び大西洋に分布（日本産魚類検索第3版 東海大学出版）。
- (2) 年齢・成長：情報なし。全長1.5mに達する（日本産魚類大図鑑 東海大学出版）。
- (3) 成熟・産卵：情報なし。
- (4) 被捕食関係：情報なし。山口県の調査では、マアジ、イワシ類、イカ類など小型魚介類を捕食していることを確認。

(4) 備考

- ・生物学的特性に関する情報がほとんどない。